



勝間幼稚園で、地域の皆さんや勝間小学校の1年生を招待して『ふれあい茶会』が行われました。野菜の栽培や、木や虫の勉強などでいつもお世話になっている地域の皆さんの手を引いて、会場へ案内しました。お茶会では、年長児童がいてねいにお茶をたて、1人ひとりにお茶をすすめました。また、学年ごとに練習を積んだ歌や踊りなどを披露し、全児童で心を込めておもてなしをしました。



豊中町学校給食センターでは、1月24日から30日の「学校給食週間」にあわせて、各小学校、幼稚園、中学校を訪問し、「食」に関して一緒に勉強をしました。初日は、明治22年ころの給食を再現して『おにぎり・牛乳・たくあん・めざし』などの、素朴なメニュー。訪れた笠田小学校では、食べ物の大切さやお米が出来るまでの話と、給食センターで使用しているおたまやしよもじの紹介をしました。児童はめずらしい給食と大きな調理道具に、目を輝かせていました。



# みとよHOT ほっとNEWS

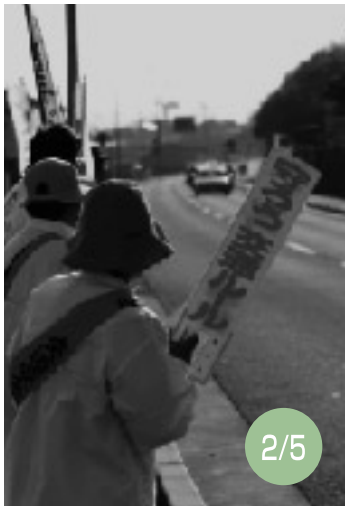


三豊市交通指導員結団式が高瀬町農村環境改善センターで行われ、通学時の立哨など地域の安全・安心に努めている交通指導員の皆さんが参加しました。結団式の最後に、今年一年の無事故を祈願しました。



平成19年度環境保全活動緑化推進事業で財田川リバーサイドパークとたからだの里に、桜の木を植樹しました。桜の木は、去年7月に、生活協同組合コープかがわより、地域の環境保全活動に対して頂いた寄付金をもとに購入しました。植樹された桜は、それぞれ「稲荷公園桜を育てる会」と「(株)たからだの里」の皆さんが大切に育てていきます。

県下一斉に「交通死亡事故抑止街頭大キャンペーン」が各地で実施され、三豊市では詫間町の県道紫雲山線で行われました。香川県は人口10万人当たりの死者数が全国ワースト1位、また増加率も全国ワースト1位です。交通安全の会や安全協会の皆さんが集まり、「守ろう交通ルール」と書かれたプレートやのぼりを持って、ドライバーや歩行者に交通安全を呼びかけました。



豊中中学校で三豊・観音寺地区が発祥の地とされる『きなこあげパン』が給食に出されました。きなこあげパンは、昔から多くの子どもたちに親しまれ、また、現在も人気の給食メニューです。最近では、『ココアあげパン』といって、きなこの代わりにココアをまぶしてあるパンが給食で出され、きなこあげパンと人気を二分しているようです。



1/31

大見幼稚園のお誕生会に、地元「日本の名曲を歌う会」の皆さんが、歌のプレゼントをしました。この会は、後世に日本の名曲を残したいとの思いで、公民館の生涯学習活動に携わる70歳から90歳の皆さんが集まり活動しています。歌は、「赤とんぼ」に「赤い靴」、「この道」など、80年以上前の童謡を歌いました。園児たちは、曲にあわせて手拍子したり一緒に歌ったりと、世代を超えての交流を楽しみました。



2/13

辻小学校で牛乳パックやアルミ缶などのリサイクル回収活動がありました。これは、毎週水曜日の登校時に、児童が家から持ってきた牛乳パックなどを児童会が中心となって回収。リサイクルで換金したお金は、ふたな荘へ車いすを寄贈したり、学校で使う一輪車や竹馬などを購入したりと役立てています。学校ではリサイクル活動を通して、ものを大切に作る「もったいない」の気持ちを自然に身につけてほしいと願い、この活動を継続しています。

この時期、市内各地の小学校で1日体験入学が行われています。大野小学校と本山小学校でも、4月から新1年生になる園児が、期待に胸を膨らませ体験入学を行いました。大野小学校では、教室で1年生が学校行事の1年間を紹介したあと、みんなで体育館へ行って、「じゃんけん汽車ぼっぼ」や



大野小学校

2/14



本山小学校

「花いちもんめ」などをして、おもいっきり遊びました。本山小学校では、「すごろく」で一緒に遊んだあと、1年生から園児にアサガオの種をプレゼント。園児たちは「もうすぐ1年生。おにいさん、おねえさん、いっぱい遊んでね!!」と、元気よくお願いしました。



2/12

大浜小学校と箱浦小学校の3年生が、三観広域北消防署第三分署で体験学習を行いました。児童は間近で見ると消防車や消防車に興味津々で、消防署員の説明に熱心に耳をかたむけていました。また、三豊市・観音寺市の出動件数や主な出火原因、火災が起きたときの連絡体系なども学び、最後には、放水作業を体験し、1人ひとりが水圧を感じながら水を飛ばしました。救急・消防について、学び・体験して、とてもためになった体験学習でした。



2/8

曾保幼稚園で、曾保小学校の1年生から4年生の児童と仁尾保育所の園児たちを招待して、お店やさんごっこをしました。園児や保護者の皆さんが作ったおもちゃとアクセサリーのお店や、花やさんなど、かわいいお店やさんがいっぱい。「ネックレスはいりませんか?」「きれいなお花はいかがですか?」と、元気いっぱいの売り子さん。ついつい買いすぎて、お買い物袋がいっぱいになりました。